

フラワーガーデン



園芸総合センター
竹内小百合

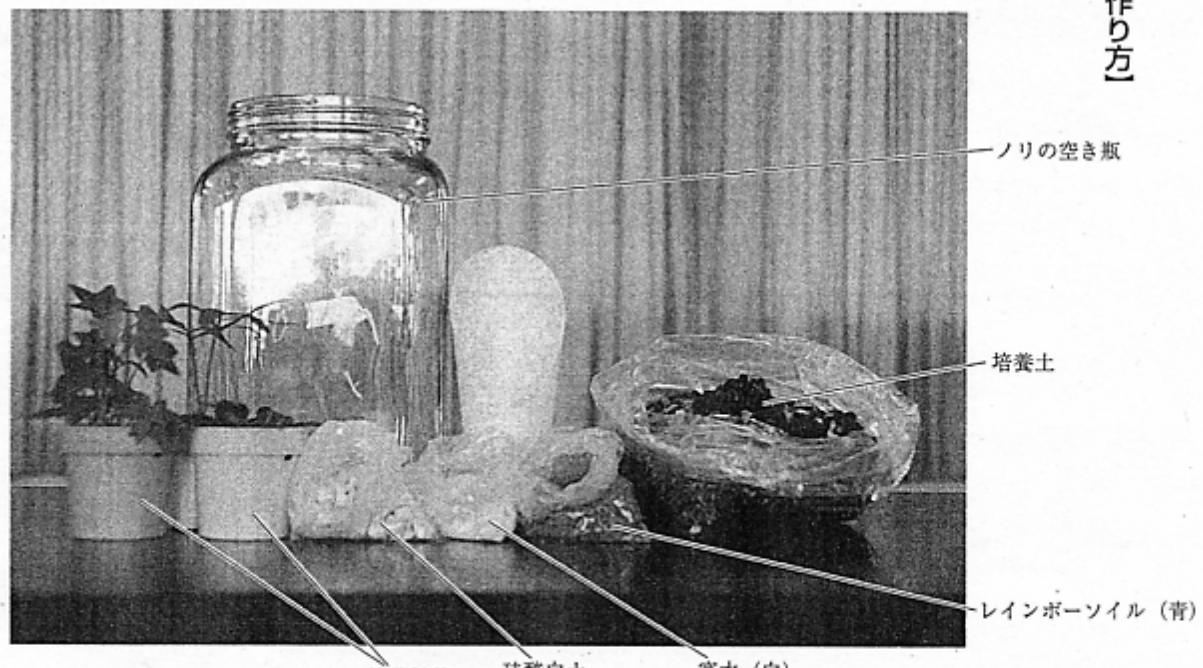
観葉植物を楽しむ ~テラリウムを作る~

用

- ・テラリウムに向く植物（アジアンタム、ビレア、ペペロミア、トラデスカンティア、コリウス、ボトス、アイビー、オリヅルラン、テーブルヤシ、セントポーリアなど）
- ・容器（市販のガラス容器、水槽、ウイスキー・ノリ・コーヒーヒーなどの空き瓶）
- ・培養土（バーミキュライト六赤玉四）
- ・珪酸白土
- ・ハイドロポールなど
- ・レインボーソイル（青）
- ・アヒル等の置物、ビー玉（装飾用）

テラリウムとは、ガラスなどの透明な容器に植物を寄せ植えしたものとおもいます。容器内では水分や空気が循環するのであまり管理の手間がかかるず、上手に管理すれば長い期間楽しめます。

【材料】



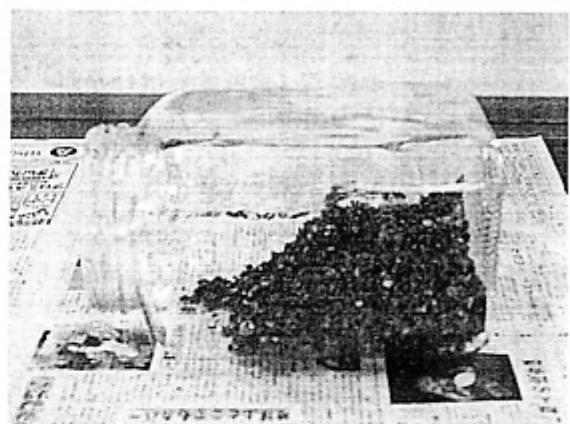
▲容器と材料を揃える。

【はじめに】

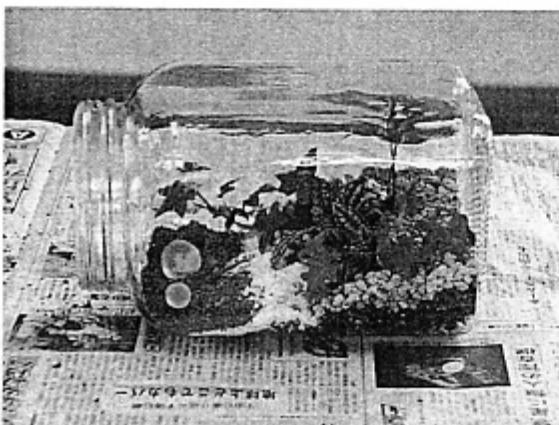
【作り方】



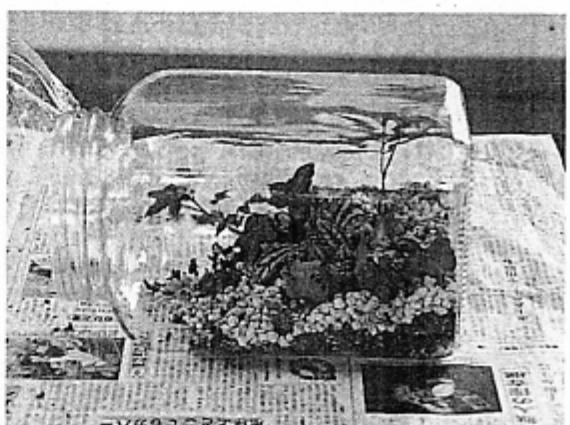
▲植え付ける前に植物を並べてレイアウトを考え、容器の大きさに合わせて根や葉を整えてからしっかりと植え付ける。



▲根腐れ、水腐れ防止のため珪酸白土を底に敷き、培養土を3~4cm程度入れる。



▲塞水、レインボーソイルを敷き、ビー玉やマスコットを置いて装飾する。最後に、水差しかスプレーを用いて、内壁の汚れを洗い落とす要領でガラス面を伝わせながら静かに水やりする。



▲用土の表面を化粧砂のハイドロボールでまんべんなく覆う。

【管理のポイント】

- 直射日光の当たらない明るい日陰に置きます。
- ゆっくりした生長が望ましいので、肥料はあまりやらないようにします。
- 水はやり過ぎないようにします。
- 植物が大きくなり過ぎたら先端を切つて姿を整えます。

【作り方のポイント】

- 容器いっぱいに植え込むとすぐに植物の手入れが必要になるので、植え付けの配置に注意しましょう。
- 生育環境の合わないものを混植すると、すぐに生育不良となり形が崩れるので避けましょう。
- 草丈の高低、葉の色や形のバリエーションを考えてバランスよく植えましょう。